

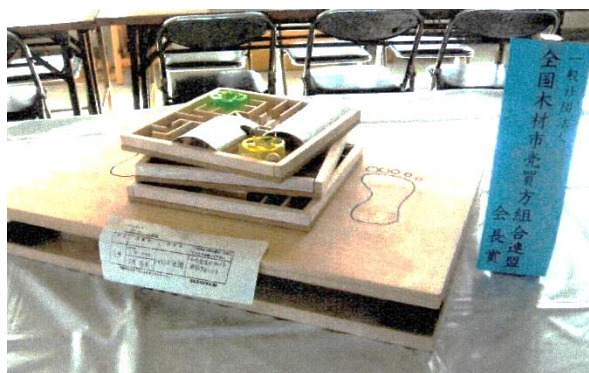
# 全買連ニュースレター 第4号

ZENBAIREN News Letter

2017/7/7

## 全国の活動より 一徳島発一

徳島県県木材買方協同組合では毎年「児童木工工作 木とふれあうコンクール」を実施しています。そのうち優秀作2点に全買連会長賞が贈られます。今年は、第9回となり、10月21日、22日に展示されます。今学んでいる学童たちは「未来からの留学生」です。彼らが活躍する時代への知的投資のひとつとなります。優秀な作品を期待しています。



全買連会長賞の昨年の作品

## 全買連の動き

### (1) 第48回通常総会の開催

第48回通常総会は、5月26日、ウエスティンナゴヤキャッスルホテルにおいて来賓はじめ全国各地方買方組合の組合員102名が参加して名古屋市で行われました。総会は、開会宣言の後、早川会長の挨拶に始まり、議事は竹内副会長の議長のもと審議され全ての議案が原案どおり承認されました。また、10名の方に全買連会長賞、感謝状が授与されました。また、来年の総会は、神戸市での開催と決定しました。

来賓の大村愛知県知事、林野庁木材産業課牛尾光課長補佐、河村名古屋市市長、森田全木連常務理事に暖かい励ましのご挨拶をいただきました。

その後、中日新聞社社長の「世界の中の今後の日本の姿」と題した講演では少子高齢化の本質などを記者の目で見つめた鋭い分析された興味深い話がありました。

懇親会では普段聞けない華やかなシャンソンライブで盛り上がりました。

この度の総会は、今年の夏頃からの準備に始まり本番まで愛知県木材買方協同組合に大変お世話になりました。ありがとうございました。

## (2)全買連役員の変替

第48回通常総会において、役員の変代がありました。

退任される方お世話になりました。就任される役員の方どうかよろしくお願ひします。

理事等	現行		補選後			
	氏名	出身組合	氏名	出身組合	役職	新旧
理事	早川金光	東京	早川金光	東京	会長	
	竹内喜陽雄	愛知	竹内喜陽雄	愛知	副会長	
	宇田靖彦	大阪	宇田靖彦	大阪		
	(欠員)		若山貴義	京都	常任理事	新
	草野安夫	岡山	草野安夫	岡山		
	深見正治	徳島	深見正治	徳島		
	松野正和	神戸	松野正和	神戸		
	大槻忠男	東京	津久井大雄	東京	理事	新
	青木陽一郎	東京	青木陽一郎	東京		
	松山能久	大阪	松山能久	大阪		
監事	安藤良一	愛知	齋藤太志	愛知	監事	新
	壺保正夫	大阪	壺保正夫	大阪		
相談役	橋本博明	大阪	橋本博明	大阪	相談役	
	渡邊佳彦	愛知	渡邊佳彦	愛知		
	雪本政通	大阪	雪本政通	大阪		

## (3)事務局長会議の開催予定

本年5月20日、クリーンウッド法が施行されました。現在、実施に向け詳細が詰められている状況ですが、全買連事務局では10月6日(金)に合法伐採木材セミナー・全国事務局長会議(仮称)を予定しています。当日は、クリーンウッド法セミナー(合法木材認定事業者研修)を受け、その後事務局長会議を開催します。主な議題は、全買連の今後のあり方検討、木材利用推進、各地の状況報告について意見交換する予定です。次の日、7日は休日ですが東京都の木材関係団体(都買連が参加)が開催する木材利用「木と暮らしのふれあい展」を視察してもらいます。詳細が決まりましたら正式に通知しますが予め日程の調整をお願いします。

## 木材関係団体の今後の日程

### (1)第52回全国木材産業振興大会

期日：平成29年11月9日(木)

場所：奈良県奈良市 100年会館

## (2)第45回 JAS 製材品普推進展示会

今年の JAS 展は下記の日程で行われます。

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| 8月2日(水)、3日(木)    | 東京木材市場      |
| 9月6日(水)、7日(木)    | 津山総合木材市場    |
| 9月21日(木)、22日(金)  | 東海木材相互市場    |
| 10月11日(水)、12日(木) | 丸宇木材市売り北浜市場 |
| 11月27日(月)、28日(火) | 伊万里木材市場     |

審査委員の方日程の調整をお願いします。

### 木材利用推進の取組み

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックのメイン会場である新国立競技場の建設が進んでいます。今大会は、都市部における建物の木造・木質化の普及に大きな弾みとなる機会。関連施設で多くの木材が使われることになっています。木材の温かみや快適居住環境効果を発揮して世界のアスリートが好記録を出し感動を与えてくれる施設になることでしょう。



### 木材利用の話題

7月3日発売の月刊誌「東京人」8月号が木造建築を特集しています。全買連ニュースレター第3号で紹介した戸越銀座駅を表紙にして各地の木造建築を取り上げ、都市木造、都市の木質化の重要性を主張しています。この中に、大阪木材仲買会館や東京木材会館も掲載されています。



## 編集後記 一立っている樹の話一

全買連総会も無事終了しましたが登記や内閣府への届けなど後始末も大変で、第4号の発刊が遅くなってしまいました。この間、ヤマモモのあめ玉のような実も落ち、樹木の緑が濃くなり初夏の花を咲かせています。

下の写真は、ホソバタイサンボクの花です。街で見るタイサンボクはほとんどがこのホソバタイサンボクです。この樹は花の時期が長く5月末頃から咲き始め、今も次々に白い大きな花を咲かせています。これもこの樹の戦略です。モクレン科ですのでハウノキの仲間でもよく似ています。比較的原始的な花で虫媒花ですが蜜腺はなく甘いにおいと白い花の色で虫を呼び寄せているようです。蜜を出さないで花粉を食べる昆虫が集まるのでしょうか。この花は、一斉に咲かず長い期間次々に開花させます。そして究極の戦略が開花して雌しべが先に熟する雌先熟型です。花粉を供給するので雄しべの花粉生産が終わると昆虫は訪花しません。先に雌しべが熟して昆虫が着けてきた他の花（他の樹）の雄しべの花粉で受粉します。一本の木でも開花の時期を違えているのはそのためでしょう。その後（1日後）雄しべが熟して他の花の雌しべと受粉します。もともと自家受粉しないタイプの花ですので雌しべは開放しですが、同じ仲間のハウノキは自家受粉するタイプですので同じ花の中では雄しべと雌しべの熟する時期を違えるととともに雌しべ（雄しべ）が開いているとき雄しべ（雌しべ）は閉じています。

これから夏本番、北部九州の豪雨災害、暑い中での被災者の方々の心身の健康が気がかりです。皆様も熱中症にも十分注意して暑い夏を乗り切ってください。



雌しべが熟して開き雄しべは閉じている



雄しべが熟して開いている

